

サンハイツ共和国

6月 定例理事会報告

6月14日午後7時より集会所にて6月度定例理事会が開催されました。

報告事項

日本総合住生活より

①5月度管理費等未収状況報告の件

管理費等の未収状況について報告があり、1ヶ月未収が1名であることが報告されました。

理事長より

①総会承認議案の今後の件

総会に上程した全議案が承認されたことが報告され、内容の再確認を行いました。

特に第8議案～第11号議案の工事については、すまい・る債を購入したことにより現時点では修繕積立金だけで工事費用を全額賄うことが出来ません。それで、今期は他会計からの繰入を行い将来返済することで調整するようJSへ依頼いたしました。

②管理員室のインターネット回線の件

9月からNTTフレッツ光ネクストの利用料が値上げされることが報告されました。

審議事項

①玄関ドア採寸未実施住戸への対応の件

玄関ドアの交換に伴い必要となる採寸が完了していない住戸が残念ながら2戸あります。

しかし、逆に考えるとこの1ヶ月で連絡が取れなかったのは200戸中2戸だけだったということです。皆様のご協力をととても感謝いたします。災害時には全戸に連絡が行き届くよう仕組みを考えてまいります。

取り敢えず今後は棟理事で該当者に連絡を取るようにいたしました。



②居住者長期不在住戸の件

昨年、6棟で2階から1階への漏水事故がありました。被害住戸が長期の不在住戸で

あったため、発覚まで6ヶ月程度要した事案がありました。1階玄関のフローリングは腐ってめくれあがり、押し入れの天井も腐って崩れ落ち、畳はブヨブヨに腐敗しておりました。

この修繕にはかなりの費用がかかります。しかも、原因となった住戸の保険は摘要されませんので全て自己負担です。

今後こういったことがないよう管理組合が業務として長期不在住戸の管理を実施できるよう整備を進めることが決まり、次回理事会までに覚書の案を作成し、継続して詳細を検討することにいたしました。

③植栽計画の件

総会での意見、要望を踏まえ、1・6棟以外の場所についても今期の継続審議案件として植栽計画を検討してまいります。



④集会所会議室ドア交換の件

集会所会議室ドアを交換してはどうかとの提案があり、交換方法として以下の2案について検討いたしました。次回理事会で再度検討いたします。

(案1)既存の枠内にアコーディオンカーテンを設置【費用】94,000円

(案2)上部にボックスを設置の上、両開きのドアを設置【費用】190,000円

⑤駐輪場の件

今回も無償で不要自転車の回収廃棄を行います。サンハイツのシールを貼っていない自転車もあります。勿論、盗難自転車ではなくサンハイツの住人のものです。

現時点では規約や細則でも規制はありませんので、自転車の購入はするが自己で廃棄処分をしている方はほとんど見受けられず、駐輪場は不要自転車がかなりの場所を占拠しております。

特に4棟で駐輪場が足りていない状況です。ので、余裕のある2棟に駐輪できないか2棟の棟集会で協議してほしいとの依頼がなされました。

また、今後駐輪場の利用細則を制定し料金を徴収するようなことも検討すべきだ、との意見も出され継続審議となりました。

⑥側溝の蓋(グレーチング)の件

4棟、5棟の間の側溝の蓋(グレーチング)が経年変化して一斉清掃の際に非常に外しにくく時間と、労力を取られているので、何とか対応して欲しいと提案されました。

検討の結果、修繕委員会に対応を依頼することにいたしました。

⑦桜通りのバイク通行の件(クレーム)

公民館前を通ってスピードを落さず、桜通りを横切り敷地内に入っていくサンハイツ住人のバイクを見かけるとのクレームをいただいています。

基本的に桜通りは歩行者専用の歩道です。事故を未然に防ぐ意味でも、一旦下車するか、最徐行で通るよう注意いたしましょう。



星に願いを(七夕)

我家のベランダから夜空を見上げてても天の川が見えることはありませんが、一家和楽を託した五色の短冊メールをインターネットは天の川に届けてくれるかもしれません。願いを叶えたいことは誰しもが望むことですが、私たち管理組合も安全な暮らしと心地よいコミュニティ目指して、日々の活動の中で形を整えていくことと肝に銘じて天の川宛メールに託しております。

七夕に謂れのある琴座のベガ(織姫)やわし座のアルタイル(彦星)の星座は娯楽の乏しいその時代に、夜空に散らばる満天の星々を思い思いに繋げて、都合良く名付けることを娯楽に変えたのかもしれません。変わった願い事もあるようですが、数年前から疫病退散にご利益があるという妖怪「アマビエ」が今ひそかなブームとなっているようです。厚生労働省が公式Twitterにアマビエのイラストを掲載し、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ啓発画像として起用しました。

自治会と子供会が、集会所前の広場に七夕用の笹の枝を用意してくれました。夜空に描かれた星座は、遠い宇宙に思いをはせた古人(いにしえびと)の物語であると同時に、私たちが自然や自らの位置づけを理解しようとした思考の軌跡でもあります。

五色の短冊には子供たちのそれぞれの願いに添えて親御さんたちの願いも散見されます。「我が子の健やか成長と非行防止(彦星)を」

筒井次男